

令和3年度 上尾市水道事業実動班 活動報告

上尾市水道事業では、**日常起こり得る「事故」「災害」への対処訓練**を行う目的で「実動班」を令和2年3月に編成いたしました。

「実動班」では、日常訓練により培われた技術が、来たる大規模災害への対応に繋がると確信し、各種の講習会や実技訓練を積み重ねております。また、これらの**訓練を継続することで、迅速な災害対応ができる職員の育成と水道技術の継承**が成されるものと考えます。

事故を想定した「管洗浄」方法を検討しました

令和3年5月27日(木)におきまして、水道管が事故等で大きく損傷したケースを想定した「管洗浄」方法を検討いたしました。

水道管が大きく損傷した場合、水道管内部の水流(流速や流向)が著しく変化し、管内の水道水に濁りが生じてしまいます。そのまま放置してしまえば、濁りは市内に広がり、深刻な水質事故に繋がります。そこで、管内の濁り水を迅速に排水する「管洗浄」作業を必要といたします。今回は、**有事の際に一刻も早く良質な水道水を市民の方へお届けするため、より効率的かつ効果的な「管洗浄」方法を検討**いたしました。



- ・ 上尾市上下水道庁舎会議室にて開催(令和3年度 第4回 管洗浄第三課程 § 3・4)
- ・ 各実動班員が考えた「管洗浄」方法を発表し、全員で最適な方法を検討

応急給水訓練(HIVP・PE管の接合方法)

令和3年6月3日(木)及び6月17日(木)におきまして、**HIVPとPE管(※)**を用いた**応急給水訓練を実施**いたしました。

具体的には、**鋳鉄製水道管の分水箇所から、応急的に給水管(HIVP・PE管)を接合し、仮設で配管する作業**となります。**災害や事故時など、断水エリアが発生した際、未断水のエリアから緊急で給水施設を設置する場合に有効な手段**となります。

(※) HIVP : 硬質ポリ塩化ビニル管 (水道用耐衝撃性)
PE管 : ポリエチレン管 (水道配水用耐震性)



- ・ 上尾市上下水道庁舎敷地内にて全体説明(令和3年度 第5回 応急給水HIVP接合)



- ・ HIVPの切断(パイプソー)



- ・ 接着剤の適量塗布



- ・ エルボの接合完了



- ・ PE管の切断(パイプソー)



- ・ 砲金製ソケットの締込



- ・ ソケットの接合完了

- ・ 上尾市上下水道庁舎敷地内にて開催(令和3年度 第7回 応急給水PE管接合)